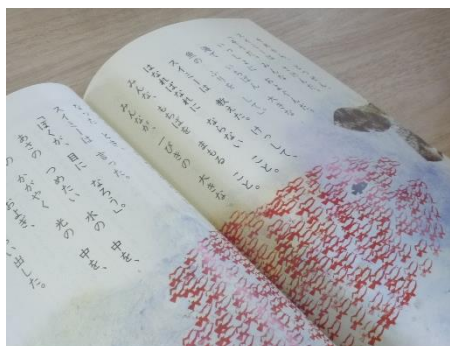




教育目標：やさしく かしく たくましく

❖ はじまりました

新しい学年が始まり、教室から子どもたちの元気な声が聞こえ、春休みの間眠っていた校舎が目覚めました。早速新しい教科書を開いている学級、今年度の目標を考えている学級、係活動を考えている学級などそれぞれの教室では新しい学校生活に期待を膨らませ、キラキラした目をしている子どもたちであふれていました。



懐かしいあのお話は代々受け継がれています

話す、聞く、読む、書く。
ICTが普及した現在においても人と人をつなぐ方法は変わりません。こういった「繋がる技能」の習得とともに、相手と「心」を繋げる大切さも学んでほしいと思います。



物が整うと心も整います



もうひとつ始まったのは「給食」です。昨年度2学期より給食室の改築工事が始まってからは、大きいおかずは給食センターで作ったものを配送、小さいおかずは業者が調理したものを使用するという形態の給食でした。また、洗浄設備がないため、ご家庭におかれては食器や箸、マットなどをご準備いただくなどお手数をおかけしましたが、このたび工事が終わり、新しくなった給食室で作った温かい給食を提供できるようになりました。

久しぶりの給食なので配膳の仕方などを各学級でよく話し、低学年は実際に給食を運ぶルートを歩いたり、食器を使って配膳の練習をしたりするなど各学年でシミュレーションを行っていました。

その甲斐あって、4月10日の初日は運搬も配膳も大きな問題なく、スムーズに行えました。それぞれの学年、学級の工夫と子どもたち同士の協力の成果です。また、1年生の教室には6年生が「助っ人」として給食準備に来てくれました。始業式で6年生に伝えた「みんなのために活動する1年」を早速実践してくれていました。



初日のメニューは《ワンタンスープ》
《ジャーマンポテト》《パン》《牛乳》でした！